

令和4（2022）年度 第13期 とちぎの教育未来塾

第3日〔令和4（2022）年12月3日（土）〕

第13期生 102名



演習「実践！授業づくり」



受講後の振り返りから

【現職】

◆「問い」の重要性を改めて確認できました。クローズドクエスチョンからオープンクエスチョンまでの一連の流れを意識した授業づくりをし、受講者全体で共有することで、自分の授業づくりのアイデアやモチベーションを得ることができ、とても有意義でした。

【学生等】

- ◆教育実習では1人で授業を考えましたが、今回グループで考えることの良さを感じることができました。アイデアをたくさん挙げることや、授業の目標を見失わないことの大切さに気がつきました。初対面の方々と授業について考えることは初めてでしたが、それぞれの経験や個性を活かしながら活動するのはとても楽しかったです。
- ◆現場で活躍されている教員の方と一緒に授業づくりの基本から考えることは、学生である私にとって貴重な機会でした。数学の授業の題材から日常生活の事象と関連づけて提示することの大切さを、改めて実感することができました。